

平成18年度
財団法人8020推進財団歯科保健活動助成事業報告書
『自閉症児に対する歯科保健指導』

財団法人サンスター歯科保健振興財団

目次

1. 事業の目的

《今年度の流れ》

2. 事業内容

1) 実施組織とその役割分担

2) 自閉症児支援に対する支援方法の習学

3) 平成18年度 事業内容報告

- 3)-1 歯科衛生士専門雑誌へ事業内容の発表
- 3)-2 自閉症専門会議でポスター発表
- 3)-3 事業内容の冊子の配布
- 3)-4 指導用ツール(CD-R)の配布
- 3)-5 第23回日本障害者歯科学術大会でポスター掲示と冊子の配布
- 3)-6 第1回日本歯科衛生士学会でポスター発表
- 3)-7 財団HPにてデータの配信

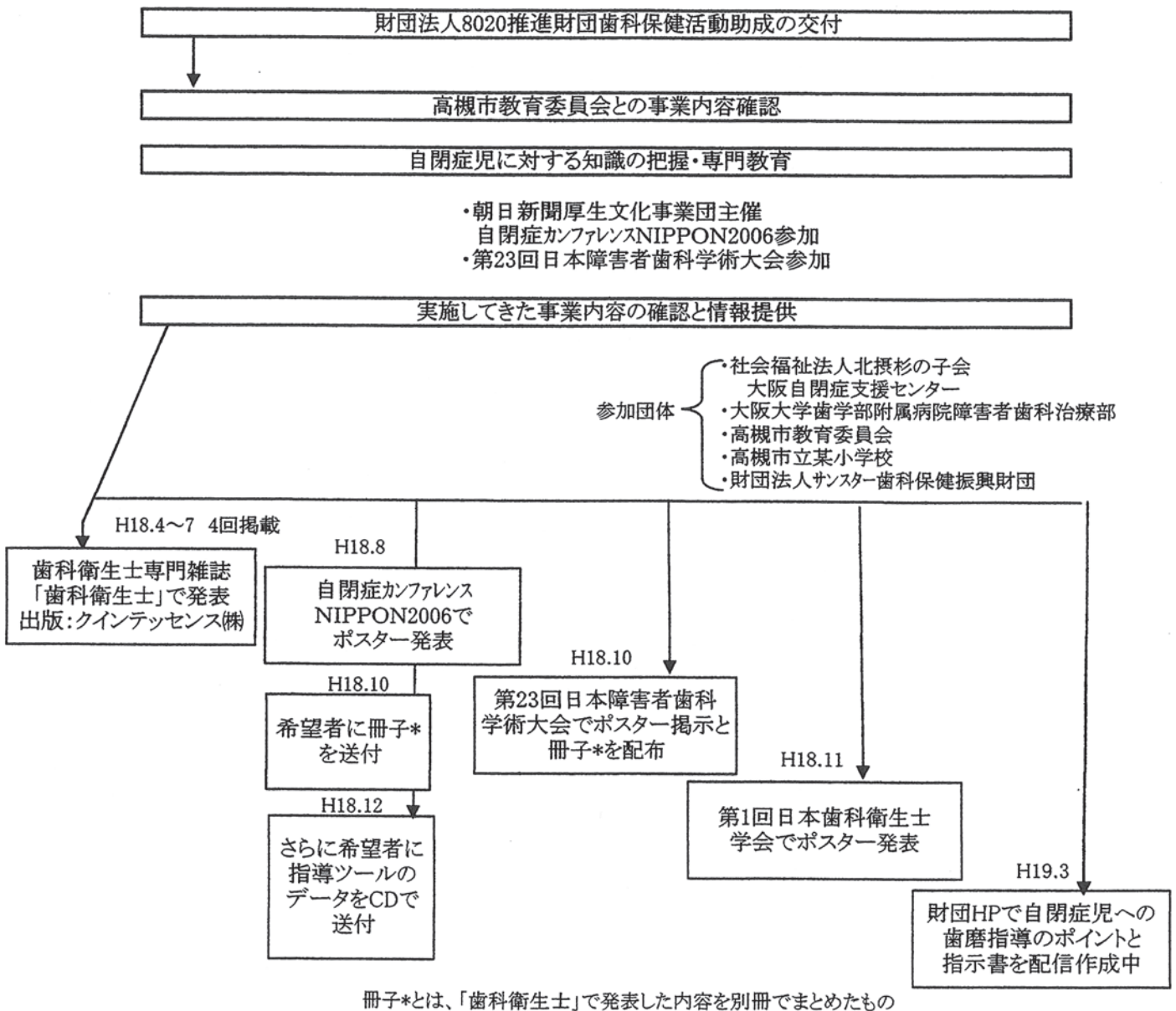
4) 費用明細

3. まとめ及び今後の展開

1. 事業の目的

平成15年から3年間、脳の先天的な障害により情報処理の仕方に特有の困難性があるさまざまなタイプの自閉症児に対し、1人1人に適した視覚支援を用いた手法で歯科保健指導を行ってきた。本年は、過去の経験を情報提供することを目的とし、その指導経過や結果をまとめた冊子、及び、指導ツールの配布、ホームページでの配信、自閉症専門会議や学会で発表を行い自閉症児の口腔衛生の向上を期待する。

《今年度の流れ》



2. 事業内容

1) 実施組織とその役割分担

- ・ 社会福祉法人北摂杉の子会 大阪自閉症支援センター
冊子の内容の確認と、効果的な配布の方法を検討する。
- ・ 大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部
冊子の内容の確認を行うとともに、本事業のスーパーバイザーを行なう。
- ・ 高槻市教育委員会
協力児童のプライバシー等個人情報保護には十分配慮し、事業全般について各関係機関との調整を行なう。
- ・ 高槻市立某小学校
冊子の内容を確認する。
- ・ 財団法人サンスター歯科保健振興財団
歯科衛生士の専門雑誌への投稿。
自閉症専門会議や学会での発表、冊子や指導ツールのデータの作成や配布。
財団内HPでの自閉症児への清掃指導のサイトの開設。

2) 自閉症児支援に対する支援方法の習学

平成18年 8月26.27日 朝日新聞厚生文化事業団主催
自閉症カンファレンスNIPPON2006参加 (於:早稲田大学)

10月20.21日 第23回日本障害者歯科学会学術大会参加 (於:仙台国際センター)

3) 平成18年度 事業内容報告

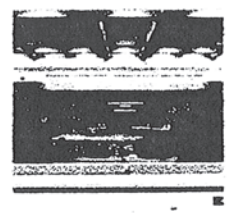
3)-1 歯科衛生士専門雑誌へ事業内容の発表

歯科衛生士専門雑誌「歯科衛生士」(クインテッセンス出版)で発表
(内容は、事業の概要と目的と、自閉症児への歯科保健指導の注意点やポイント、症例の紹介など(95ページ))
時期:平成18年4月号～7月号(4回掲載)
→発表内容を別冊で300部増刷
*別冊した冊子:添付資料1

3)-2 自閉症専門会議でポスター発表

自閉症カンファレンスNIPPON2006
《国内では自閉症専門会議として最多の参加者約1200人を集めるイベント》
(ポスターの内容は、事業の概要と目的と、対象者別指導ツールの紹介など)

日程:平成18年8月26.27日
場所:早稲田大学
主催:自閉症カンファレンスNIPPON実行委員会
朝日新聞厚生文化事業団
後援:厚生労働省・文部科学省・日本自閉症協会・
テレビ朝日福祉文化事業団・全日本手をつなぐ会
日本知的障害者福祉協会

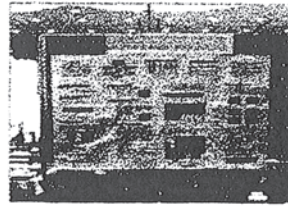


3)-3 事業内容の冊子の配布

自閉症専門会議で3)-2のポスターをご覧いただいた方の中で、希望者に3)-1の別冊を送付。

送付時期：平成18年10月

冊子を受け取られた人数、職種、都道府県人数は次の通りです。

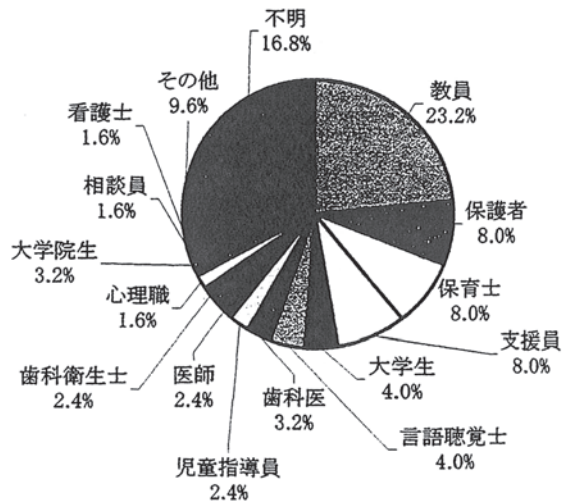


3)-2のポスターと3)-1の冊子

申し込み者の職種別人数(人)

教員	29
保護者	10
保育士	10
支援員	10
大学生	5
言語聴覚士	5
歯科医	4
医師	3
歯科衛生士	3
心理職	3
大学院生	2
児童指導員	4
相談員	2
看護師	2
支援士	1
福祉(公務員)	1
グループホーム世話人	1
ジョブコーチ	1
養護教諭	1
幼稚園教諭	1
ヘルパー派遣コーディネーター	1
指導主事	1
大学教員	1
小児科医	1
音楽療法士	1
OT	1
不明	21
計	125

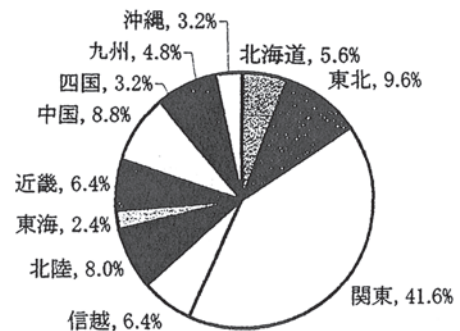
申し込み者の職種(%)



都道府県別申し込み者数(人)

北海道	7	静岡	5
岩手	6	愛知	3
山形	1	京都	3
福島	5	大阪	1
茨城	1	兵庫	3
栃木	1	奈良	1
群馬	4	岡山	4
埼玉	7	広島	5
千葉	6	山口	2
東京	14	愛媛	3
神奈川	19	高知	1
長野	4	福岡	4
新潟	4	熊本	2
富山	4	沖縄	4
石川	1	計	125

都道府県別申し込み者の割合(%)



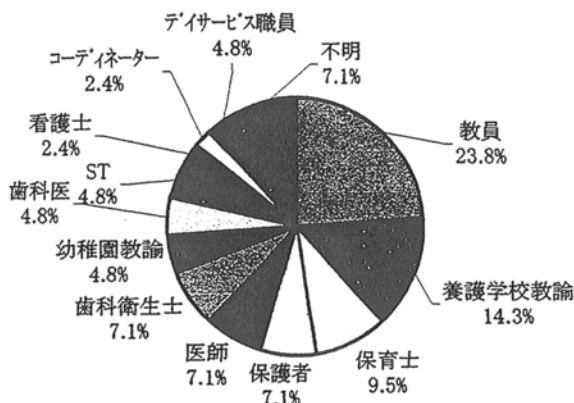
3)-4 指導用ツール(CD-R)の配布

別冊を送付した方の中で、冊子内の指導用ツールのデータを希望された方にCD-Rを送付。
CD-Rを希望された人数、職種、都道府県別人数は次の通りです。
*CD-R:添付資料2

職種別申し込み者数(人)

教員	10
養護学校教諭	6
保育士	4
保護者	3
医師	3
歯科衛生士	3
幼稚園教諭	2
歯科医	2
ST	2
看護師	1
コーディネーター	1
デイサービス職員	2
不明	3
計	42

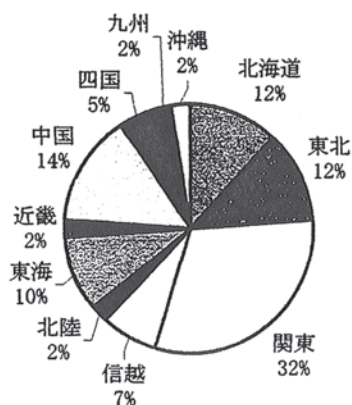
申し込み者の職種(%)



都道府県別申し込み者数(人)

北海道	6	新潟	2
岩手	3	富山	1
山形	1	静岡	3
福島	1	愛知	1
茨城	1	兵庫	1
埼玉	1	岡山	2
千葉	1	広島	4
東京	4	愛媛	2
神奈川	5	福岡	1
長野	1	沖縄	1
計		計	42

都道府県別申し込み者の割合(%)



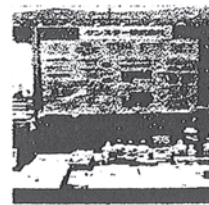
3)-5 第23回日本障害者歯科学術大会でポスター掲示と冊子の配布

日程:平成18年10月20.21日
場所:仙台国際センター
主催:日本障害者歯科学会

ポスターは自閉症カンファレンス2006で発表したものを掲示。ポスター発表ではないため掲示場所はサンスター(株)の商品展示場所で行った。

20日の特別講演「自閉症TEACCHプログラムー理解と共生に向けてー」(演者:川崎医療福祉大学医療福祉学部特任教授 佐々木正美氏)の中で取り上げていただき、学会初日の昼過ぎには準備した冊子すべてを配布終了。

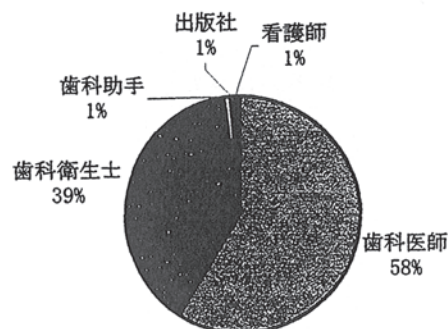
冊子を希望された人数、職種、都道府県別人数は次の通りです。



職種別人数(人)

歯科医師	83
歯科衛生士	55
歯科助手	1
出版社	1
看護師	1
計	141

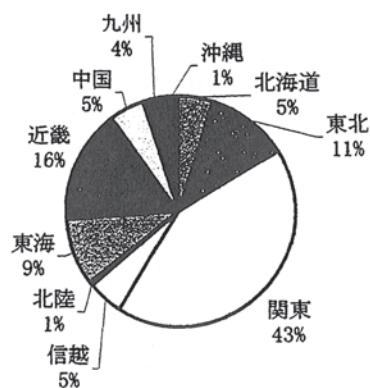
職種別割合(%)



都道府県別申し込み者数(人)

北海道	7	石川	1
山形	4	静岡	1
青森	1	愛知	12
宮城	4	三重	4
秋田	3	奈良	2
福島	4	滋賀	1
茨城	5	大阪	14
埼玉	3	兵庫	2
千葉	7	岡山	2
山梨	3	広島	5
東京	31	佐賀	1
神奈川	14	福岡	3
長野	2	鹿児島	1
新潟	2	沖縄	2
計		計	141

職種別申し込み者の割合(%)



3)-6 第1回日本歯科衛生士学会でポスター発表

時期:平成18年11月23.24日

場所:東京国際フォーラム

主催:日本歯科衛生学会、社団法人日本歯科衛生士会

ポスター題目は「口にハブラシを入れない自閉症児への口腔清掃指導」。



3)-7 財団HPにてデータの配信

現在制作中で、配信予定は平成19年4月頃を予定。

4)費用明細

平成18年度 事業推進経費助成交付予算 800,000円

内容	単位:円	
	計画	実績
交通費	282,000	229,620
冊子及びポスター制作費	330,000	239,235
歯科衛生士人件費	172,800	234,000
CD-R作成費	300,000	52,478
通信費	24,000	9,600
その他	212,000	85,403
総計	1,320,800	850,336

実績と交付予算との差異 ▲50,336円

*但し、HPの作成費用は現在作成中のため含まず。

3. まとめ及び今後の展開

<平成18年度のまとめ>

- ・本年度は、この3年間の事業の結果をまとめ情報提供することを目的とした。その結果、歯科衛生士の専門雑誌を見られた東京都多摩府中保健所からの事業の見学の要請を受けたり、自閉症児をもつ保護者向けの冊子への原稿の要請を受けたり、大阪府摂津市でのモデル事業の実施、京都府の小学校から教諭に対するセミナーの要請などを受け、今まで以上にこの事業の展開と情報提供の必要性を感じる事となった。
- ・300冊増刷した冊子は、増刷数が少なかったためすべての希望者にお渡しすることはできなかった。

<今後の展開>

引き続きこの事業は継続する事と考え次年度については以下の通りの展開の方向とする。

- ・本年度は専門職に対する情報提供を主に事業展開してきたが、来年度はより多くの方に家庭でもすぐに取り入れることができる情報の提供を検討する。

以上